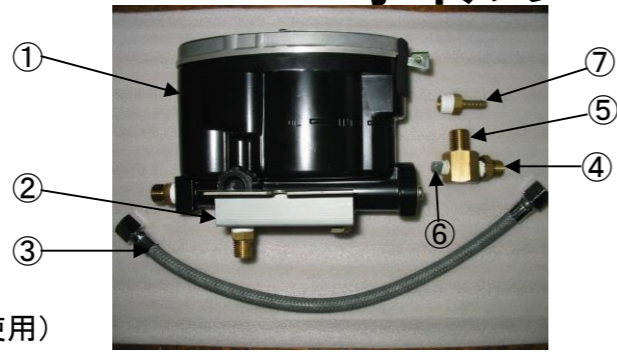


オイルレベラー 取扱説明書

【梱包内容】

- ①オイルレベラー
- ②オイルレベラー取付板
- ③サクシオンホース[対辺17mm]
- セ④ホースニップル[対辺17mm]
- ツ⑤レベラーニップル[対辺24mm]
- ト⑥プラグ[対辺6mm]
- (⑦竹の子ニップル[対辺14mm])
- ⑧M6ネジ・ナット(フランジに取り付ける場合に使用)

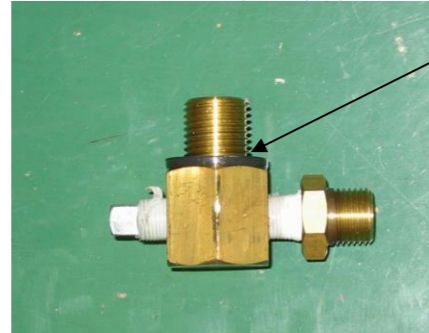


【取付方法】(例: VAL6SG IIに取り付ける場合) ※現品は図と形状が一部異なる場合があります

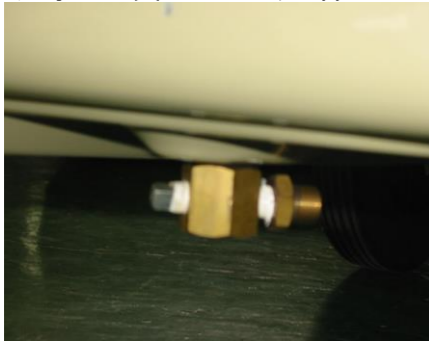
注意

- ・この説明書以外の方法で取り付けしないで下さい。事故や故障の原因となる恐れがあります。
- ・オイルレベラーを取り付ける際は、必ずヒーターのオイルタンク内の燃料を排出してから行ってください。

1. オイルタンクの下にあるドレンボルトをゆるめ、中の燃料を排出します。この際、オイルパン等で排出する燃料を受けてください。
2. 取り外したドレンボルトのパッキンをレベラーニップルに取り付けます。(注意: ホースニップル・プラグは出荷時、締め付けていません。)



3. レベラーニップル等の燃料配管部品を接続します。ホースニップル・プラグ等は手でゆるむので、スパナ等の工具でしっかりと締めてください。
4. ヒーターのタンクフランジに付いているパイプを取り付けているネジを緩めます。

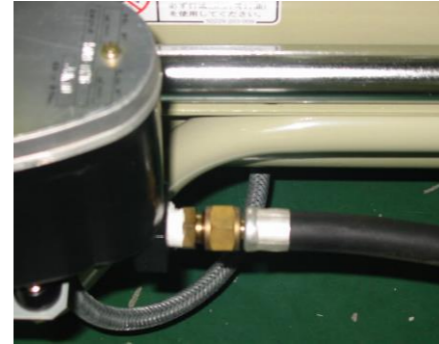


5. レベラセットをパイプとタンクフランジの間に入れ込み、緩めたネジを締め付けます。
6. サクシオンホースを接続します。



※パイプとタンクフランジの間に取り付け難い場合は、タンクフランジの別の孔を利用してください(M6ネジ・ナット使用)

7. オイルレベラーの吸入側に別置きタンクからのホースを接続します。



※ホースの用途に合わせて同梱の竹の子ニップルをご使用ください。
竹の子部の外径(φ7mm)に対して、ホース内径が必ず小さいものを使用してください。

【取扱方法】

1. オイルレベラー上部にあるレバーを下げ、別置きタンクバルブを開けると燃料が給油されます。(給油には数分かかります。)
2. ヒーターの運転スイッチを入れて運転してください。

注意

- ・オイルレベラーに振動が加わるとレバーが上がり、吐出側が閉鎖します。閉鎖を解除するには、レバーを下げてください。



【保守・点検】

オイルレベラーは、1ヶ月に1回又は必要に応じて点検・掃除を行ってください。点検・掃除をする際は別置きタンクのバルブを閉め、ヒーターのオイルタンクの燃料を排出してから行ってください。
＜ストレーナー掃除方法＞

1. ストレーナーキャップを外します。



2. ストレーナーを取り出し、きれいな灯油の中で洗いゴミを落とします。(ワイヤーブラシ厳禁)



ストレー